

4市1町で ごみ処理の広域化を進めます

☎ごみ政策課 ☎027-898-5846

2月4日に本市と桐生市、伊勢崎市、みどり市、玉村町で、ごみ処理の広域化に関する基本合意書を締結。4市1町で焼却施設と不燃・資源ごみの資源化施設を集約して新施設を整備します。



●効率的で安定したごみ処理体制を確保

ごみ処理の広域化は、近隣の市町村が協力し、清掃施設を共同で整備・運営する仕組み。人口減少が進む中、各自治体が個別に施設を維持・更新していくことが難しくなっています。本市でも、六供清掃工場は建設から約35年が経過し老朽化が進んでいます。このため、4市1町が連携し、より効率的で安定したごみ処理体制を将来にわたって確保することを目指し、ごみ処理広域化基本合意書を締結しました。

今後、それぞれの焼却施設と資源化施設を、新施設へ集約するなど、ごみ処理の広域化を進めます。



●広域化のメリット

①建設費・維持管理費の削減

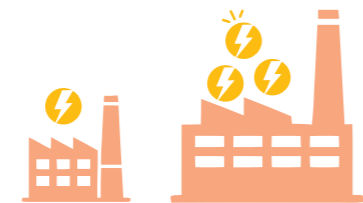
施設の共同整備・運営により、建設費や維持管理費を大幅に抑えます。



②災害対応力の強化

施設の集約により各種機能を高度化し、災害や火災などのリスクに強い施設づくりを進めます。災害時にも稼働を維持しやすくなり、広域的な防災拠点としての役割が高まります。

物価高騰などの影響により、焼却施設の建設費は15年で約3倍に！広域化により将来の税負担を抑えることにつながります。



施設規模が大きくなると発電効率が向上！エネルギーを全て発電に利用した場合、1日当たり2万世帯以上の電力を賄うことができます。

③廃棄物エネルギーの有効活用

施設を集約・大規模化することで、省エネ化や発電効率の向上が進み、廃棄物エネルギーを有効活用します。

●広域化に向けての取り組み

ごみ処理の広域化に向けて、今年度から来年度にかけて以下の取り組みを実施する予定です。

●基本構想の策定

4市1町のごみ処理の基本的な考え方（分別ルールや施設規模など）を整理します。

●建設候補地の選定

焼却施設と資源化施設の建設候補地を法的な制限や災害の危険性、費用面などの観点から検討。学識経験者の意見などを参考に候補地の選定を進めます。

収集日を待たずに持ち込み 草木の拠点回収を始めます

☎ごみ政策課 ☎027-898-6272

6月1日(月)から草木類の拠点回収を開始。枝や草を細かく切らずに、コンテナに入る大きさで持ち込むことができます。また、決められた収集日を待たずに、開場日にいつでも持ち込むことが可能。回収された草木類は破碎、木質チップ化し、バイオマス燃料として活用します。近くの拠点を活用し、燃やすごみの削減と資源循環に協力をお願いします。

回収対象＝枝木・葉、雑草、幹・根、落ち葉



場所	日時
カインズ 前橋小島田店 (小島田町)	第2・第4土曜、10時～17時
ザスパーク (富田町)	毎日9時～17時
南橋市民サービスセンター	月曜～金曜、9時～17時、 土日曜・祝日、10時～17時
東市民サービスセンター	月曜～金曜、9時～17時、 土日曜・祝日、10時～17時
総社市民サービスセンター	月曜～金曜、9時～17時、 土日曜・祝日、10時～17時
K'BIX まえばし福祉会館	毎日9時～17時

市指定ごみ袋がないときは 市販の袋を使用できます

☎ごみ政策課 ☎027-898-6272

中東情勢の影響で、本市指定ごみ袋が品薄状態です。本市指定ごみ袋の入手が困難な場合に限り、市販の透明か半透明の袋を使用できます。

期間＝当面の間（6月末頃までを想定）



エコな選択で心地よい生活を 6月は環境月間

☎環境政策課 ☎027-898-6292

6月5日(金)は環境の日。この機会に日々の暮らしを見つめ直してみましょう。小さな行動が心地よい生活や地球を守ることにつながります。



●前橋の川が電気をつくる

まえばし赤城山小水力発電所では、川の流れを利用して電気を生み出すエコ発電で自然の力を上手に活用しています。



●みちな季節かんじ隊

季節ごとにサクラ・ツバメ・セミ・ヒガンバナの観察結果を募集しています。6月下旬からはセミの調査を実施。市内で観察したセミの種類や様子を申し込みフォームか郵送で報告してください。調査票は市役所環境政策課や各支所・市民サービスセンターで配布しています。

時 6月22日(月)～10月14日(休)

申 二次元コードのホームページか市役所環境政策課へ郵送で



●図書館で環境をもっと身近に

環境月間にあわせて市立図書館と前橋こども図書館に、環境に関する本などの展示コーナーを設置します。

時 6月2日(火)～7日5日(日)

●オオキンケイギクの駆除に協力

オオキンケイギクは外来種です。5月～7月に黄色のコスモスに似た花を咲かせます。生態系に悪影響を与えるため、見つけたら駆除してください。



●ザリガニを釣って環境を考えよう

まえばし環境の学び舎事業として、外来種・アメリカザリガニの生態を学びながら、実際に釣ってみるイベントを開催します。



時 7月5日(日)9時～12時

場 サンデンフォレスト (粕川町中之沢)

対象 市内在住の人、30人程度(抽選)

申 二次元コードのホームページで

